

奈良県地域貢献サポート基金 団体登録申請書

2025年12月8日

奈良県知事殿

応募団体の資格を有する団体であることを宣誓し、以下の添付書類とともに提出します。

団体名 さくらい読書会「子ども読未知」
代表者職氏名 福島千佳

団体名	さくらい読書会「子ども読未知(よみち)」		
主たる事務所の所在地	〒633-0062 奈良県桜井市粟殿 871-7		
代表者職氏名	代表 福島千佳		
活動の開始年月 ※法人にあっては設立 登記年月日	2010年4月1日	会員総数	10名
活動の分野 (主なもの3つ程度まで に○をつけて下さい)	1. 保健・医療 ② 福祉 ③ 社会教育 4. まちづくり 5. 観光の振興 6. 農山漁村の振興 7. 中山間地域の振興 8. 学術 9. 文化・芸術 10. スポーツ 11. 環境の保全 12. 動物愛護 13. 災害救援 14. 地域安全活動 15. 人権・平和 16. 国際協力・交流 17. 男女共同参画 ⑱ 子どもの健全育成 19. 子育て支援 20. 情報化社会の発展 21. 科学技術 22. 経済活動の活性化 23. 職業能力・雇用機会 24. 消費者の保護 25. 団体の連携・支援 26. その他		
主な活動地域 (市町村)	桜井市		
これまでの 主な活動実績	夏休み企画「おじいちゃん聞いてよプロジェクト」毎年実施 桜井市立図書館「おはなしのへや」(子ども向け)「大人の朗読会」(大人向け)各月に1度実施 桜井市子ども支援「ぴよぴよ」での月に1~2度の読み聞かせ活動 桜井市BPプログラムファシリテーター委託業務(年に3~4回実施) 身体不自由児支援施設「日和」月に1度読み聞かせボランティア 桜井市内小学校「平和授業」にてボランティア(年に4回程度) 高齢者施設・老人会・福祉施設・桜井市の「ひろば」・学童教室などでのボランティア		
寄附者へのPR (寄附を活用して取り組 みたい活動内容)	さくらい読書会「子ども読未知」は、子どもたちが“ことばを通して世界をひらく”ことを願い、読み聞かせや朗読活動を15年以上にわたり続けてきたボランティア団体です。特に近年、地域の高齢者と子どもをつなぐ取り組みとして実施した「夏休み・おじいちゃん聞いてよプロジェクト」では、「子どもたちが一生懸命、演奏や朗読をしてくれた」「孫と触れ合ったようで胸が熱くなった」など多くの温かい声を頂き、大変高い評価を得ました。この活動を続けたい、そしてより多くの子どもたちに“語る楽しさ・聴き合う喜び”を届けたいという思い		

	<p>から、今回の基金への登録を希望いたします。</p> <p>本プロジェクトでは、子どもたちが夏休みに練習した演奏や朗読、読み聞かせなどを実施し、人の役に立つボランティア体験をすること。それを高齢者が温かく受け止める「対話の場」もつくっています。読み聞かせだけでなく、子ども自身が「話し手」になり、司会進行も務めます。高齢者に言葉を紡いでいく経験は、自己肯定感やコミュニケーション力につながる大切な学びです。同時に、高齢者にとっては“誰かの話を丁寧に聴く”ことが生きがいや社会参加につながり、世代を越えた交流の輪も広がっています。</p> <p>いただいた寄付金は、活動記録冊子の作成、子どもたちへ配布する絵本やカード、楽器購入、会場費、音響機材の整備などに使用し、より質の高い交流の場を安定して提供するために活用いたします。</p> <p>また、今後は高齢者施設・障害者支援施設・地域公民館など、さまざまな場所へ巡回型の「聞いてよプロジェクト」を広げ、どの子どもにも“伝える喜び”を体験できる機会をつくりたいと考えています。</p> <p>子どもたちが安心して言葉をひらき、誰かがそれを大切に受け止める——そのささやかな瞬間が、地域の未来を豊かにします。どうか私たちの活動を応援していただければ幸いです。</p>
ホームページ	有(子ども読未知 https://kodomoyomiti.themedia.jp/)

[添付書類]

- ・団体の定款、規約、会則等(※) ①
- ・団体役員名簿(※) ②
- ・直近1年間の事業報告書(※) ③
- ・直近1年間の収支計算書(※) ④

(※) 特定非営利活動法人の場合については、提出不要です。

- ・活動参考資料 ⑤

「子ども読未知（よみち）」会規約

* 「読未知」活動理念目標（読み聞かせ、朗読を通して人と人をつなぐ）

活字離れと言われる現代の子供たち（中高生、大人、老人）に本を手取るきっかけづくりを提案するためにも、桜井市内で「読み聞かせ」の実施が減ることに懸念を感じ、参加希望者を募り、ボランティア人材育成に取り組んでいます。

* 読み聞かせボランティア活動のきっかけ

まずは、桜井市内における読み聞かせ人材不足による「読み聞かせ」の場の減少。特に小さな子育てサークルや、小児病棟、老人ホーム、障害児施設などでの読み聞かせは一切行われていないのが現状。読みたくても読めない人など本当に必要な場所にボランティアとして出向いていないという、この現状を変えるべく、読未知をスタートしました。

- ・読む本人が楽しいと思え、読み聞かせによって楽しい時間を作れる人材でありたい。
- ・形にこだわらず、その人の個性を活かした読み聞かせをしていきたい。
- ・できる範囲で活動し、自分のための教養の場として、楽しく参加できる会。

（強制は一切しませんが、他のメンバーに迷惑や負担がかからない程度に協力願います）

* 禁止事項（この場合、退会していただく場合があります）

- ・宗教、政治活動を行う。また、個人的な販売営業は一切、禁止します。
- ・ボランティア活動内や勉強会で、相手を傷つける行為、連絡なしの遅刻や欠勤。
- ・個人で勝手にボランティア依頼を受け、仕事として代金を受け取ること。
- ・メンバーの個人情報、外部に漏らさない。許可なく提出等しない。

* 現在の役割

会長・福島千佳

会計・窪塚素子

図書館おはなしのへや担当・宮城靖子

子育て支援「びよびよ」担当・中西和子

* 現在の状況

図書館「おはなしのへや」第三土曜日担当

図書館「大人のための朗読会」第四金曜日担当

支援施設「日和」毎月第四金曜日ボランティア

小学校・中学校での「平和授業」「いのちの授業」

各幼稚園・保育所・小学校・高齢者施設等で読み聞かせボランティア実施

* 大事なこと

- ・「読未知」は、メンバーによるサークル運営です。
- ・すべてのメンバーが責任ある係をもち、全員で携わるボランティア団体です。
- ・すべてのメンバーにはボランティア活動をお願いします。
- ・メンバーの個性を理解し、協力し合える仲間でありたいと考えます。

* ボランティア活動の際の注意事項

- ・遅刻・欠勤は極力せず、もしそうなる場合は必ず先方へ連絡を入れてください。
- ・「読未知」の名札をつけ（服装の指定はありません）依頼者にまず挨拶してください。
- ・次回のボランティア依頼などあれば、担当に伝える旨を言い、その場で受けない。

2023・2改定

さくらい読書会「子ども読未知」

代表 福島千佳

子ども読未知活動報告(2018-2025年)

	おはなしのへや	大人のための朗読会	朗読ボランティア	びびよ教室	つどの広場	その他
	桜井市立図書館	桜井市立図書館	生活介護日和	陽だまり	陽だまり	
2018年	11	—	—	10	—	平和学習(三輪小・大福小・初瀬小・桜井西小) いのちの授業(三輪小・桜井西小・桜井西中・大三輪中・桜井東中) 幼稚園(井戸堂幼・桜井西幼・織田巻向幼) おじいちゃんきいてよプロジェクト 新沢学童 夏休みイベント、公文三輪教室 夏休みイベント 桜井図書館フェスティバル、SIFAフェスティバル 桜井市いきいき講座、三洋堂書店
2019年	11	—	—	20	—	平和学習(三輪小・大福小・初瀬小・桜井西小) いのちの授業(三輪小・桜井西小・桜井西中・大三輪中・桜井東中) 三輪小学校 朗読研修、安倍幼稚園 参観日コンサート おじいちゃんきいてよプロジェクト SIFAフェスティバル、陽だまりフェスタ、キラキラフェスタ 公文三輪教室 夏休みイベント、肢体不自由父母の会 クリスマス会 倉橋グランビレッジ、三輪の里、初瀬柳書会 朗読と歌を楽しもう 三洋堂書店、WAY書店天理店 近鉄百貨店 近鉄こども博、万葉文化館 子ども向け読み聞かせ
2020年	8	—	7	22	—	初瀬小学校 平和学習
2021年	10	7	11	24	—	平和学習(大福小・初瀬小) いのちの授業(大三輪中) 第一保育所 職員研修会絵本講座
2022年	12	12	11	22	1	平和学習(大福小・初瀬小) いのちの授業(桜井東中) 等廻神社献灯祭奉納 朗読 ドレミの広場 草川老人会
2023年	12	12	11	25	10	平和学習(初瀬小) いのちの授業(桜井東中) ドレミの広場 おはなしフェスタ 西ノ宮本町 ふれあいサロン
2024年	12	12	11	12	10	安倍小学校 平和学習オンライン用録画 平和学習(初瀬小) 人権教育子育てネットワーク講座 おじいちゃんきいてよプロジェクト 図書館25周年イベント『怖い話』 大福老人会
2025年	12	12	11	12	10	安倍小学校 平和学習オンライン用録画 平和学習(初瀬小・桜井小) おじいちゃんきいてよプロジェクト ムジークフェストなら オトコトノハと愉快な表現者たちコンサート SIFAフェスティバル 初瀬老人会

2025年度（令和7年度）子ども読未知会計

収 入		支 出	
科 目	金額	科 目	金額
前年度繰越金	130,572	図書館イベント(2025年11月9日分) 会場費、謝礼金、交通費	72,960
桜井市図書館 おなじみのへや 大人のための朗読会 500円×24回分	12,000	コピー、備品他	23,000
赤い羽根共同募金補助金 (おじいちゃんきいてよプロジェクト補助 今年度のみ補助あり)	180,000	赤い羽根共同募金 支出 (内訳) 謝礼金 50,000 図書購入費 82,666 楽器購入費 33,839 消耗品費 40,105 施設経費料 48,000	254,610
代表福島の持ち出し	27,998		
計	350,570	計	350,570

小学生が高齢者施設で読み聞かせボランティア体験



おじいちゃん聞いてよ
プロジェクト

子ども読未知
夏休み企画



毎年、新聞等で活動紹介されます



三世代交流が生み出すもの

高齢者施設は市に決めています。毎年、約20名から50名の高齢者が参加し、子どもたちと触れ合います。毎年、涙を流し子どもの手を離さない方がいたり、施設のスタッフさんたちも、感動のあまり泣きながら写真を撮ってくれています。



毎年夏休みに小学生を公募して実施

夏休みの小学生のボランティア体験。人の役に立つ、感謝される、喜ばれる体験は、子どもの心を豊かにします。自分の選んだ絵本の読み聞かせだけでなく、楽器の演奏、歌のプレゼント、手話による唱歌の披露など、事前に練習して実施します

この活動には、新聞社や雑誌社も毎年見学に来られ、記事にしてくださいます。また、地元の市議会・県議会議員の見学もあります。夏休みの子どもたちと高齢者の笑顔は、地域を巻き込んでシアワセを届けてくれます



子ども読未知
代表 福島千佳

わたしたち12名のメンバーで、楽しく騒がしく、活動を続け15年を迎えました。これからも、私たちが楽しく、ボランティア活動を続けていきます。



子ども読未知
他に、市立図書館、小学校での平和授業、高齢者施設や障害者支援施設にも定期的に伺っています